

開催目的

宇都宮市では、超高齢社会や人口減少時代の到来、さらには地球温暖化などの課題に対応しながら、将来にわたり、人や企業が集積し、にぎわいや魅力にあふれた都市として持続的に発展していくために「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成を目指しており、その基盤となる「誰でも利用できる環境にやさしい交通ネットワーク」の構築を進めています。

その実現に向けて、これまで市内各地において、オープンハウスや市民フォーラムを開催しながら、「公共交通ネットワークの構築と東西基幹公共交通」をテーマに、市民の皆さんとの意見交換を行ってきました。

今回、開催する「交通まちづくり市民フォーラム」は、これまでの取組を総括し、改めて本市が目指している公共交通ネットワークについて、市民の皆さんと一緒に考える場として開催するものです。

市内各地における
市民フォーラムと
オープンハウス
開催の様子



プログラム

開会（午後1時30分）

市長あいさつ

第1部 基調講演（午後1時35分）

**テーマ 「公共交通への投資」の有無が、
都市の生死を分ける**

講師 藤井 聰 氏 京都大学大学院工学研究科(都市社会工学)教授

第2部 パネルディスカッション（午後2時30分）

パネリスト

藤井 聰 氏 京都大学大学院工学研究科(都市社会工学)教授

須賀 英之 氏 宇都宮まちづくり推進機構理事長

佐藤 栄一 氏 宇都宮市長

コーディネーター

森本 章倫 氏 宇都宮大学大学院工学研究科教授

閉会（午後3時30分）

.....メモ欄.....